

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス ワークショップオアシス		
○保護者評価実施期間	2026年2月15日 ～ 2026年2月28日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20	(回答者数) 20
○従業者評価実施期間	2026年2月15日 ～ 2026年2月28日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年3月1日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	利用者の自主性の尊重	本人主体の支援を心掛け、日々の中でヒヤリングを行うようにし、社会性も身に付けられるよう声掛けをしていく	利用者発案のイベントを開催したり、挨拶なども自主的にするよう声掛けをしていく
2	保護者や学校、関係機関との情報共有、意見交換	・些細なことでも、保護者や学校、関係機関と共有しながら支援の改善を行っている。 ・保護者との懇談を年3～4回実施している	保護者同士、保護者と職員のコミュニケーション取れるイベントを増やして行く
3	子供だけでなく、保護者の居場所作り	不登校や学習の遅れにも臨機応変に対応し保護者の不安を取り除けるよう声掛けをしている	分かりやすくお知らせを作成したり、個々に声掛けをし、話しやすい状況や雰囲気を作っていく

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	BCPや避難訓練などの取り組みの周知	保護者への周知不足	HPやSNSなどを用いて、訓練の様子を公開し、保護者にも伝えて行く
2	地域住民や他の子どもとの交流	地域住民との交流する機会がなく、他の子どもとの交流も少ない	地域のイベントや他の子どもたちと交流できるイベントを検討していく
3			